

2020 年 4 月 23 日

助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人

奄美青少年支援センター「ゆずり葉の郷」

代表者・役職名 氏名 理事長 喜入博一

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

青空ホームあまみ 旅行体験プロジェクト ～子ども達へ素敵な思い出づくりを～

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期＝法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

20 年ほど前、奄美大島では困窮世帯や離婚等による家庭環境の悪化が増えるに伴い、非行問題が大きな課題となってる中、当法人の所長が消防職員時代、非行少年たちとの出会いから強く関わりを持ち、消防職を続けながら 365 日ボランティアによる更生支援を行って来ました。その後、活動に賛同してくださる方々の後押しもあり、2001 年 NPO 法人の設立に至りました。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

ホームに入所する子どもたちは、家族で作り上げる温かい思い出が不足し、愛着形成に大きな問題を抱えているケースがとて多く見受けられます。このような生立ちに置かれた子供たちは、将来自分が家庭を持ったとき、家族としての「絆の深め合い」が分からず、親と同じ関わりをしてしまうことに繋がってしまうこともあります。自立援助ホームでは、形の見える自立(生活力、経済力等)も大切ですが、それ以上に、家族のような関係性の中たくさんの感動を味わう経験をし、目に見えない「安心した心の自立」を作り上げていくことが大切だと強く感じます。そこで、普段味わえないような感動体験を経験し、これからの素晴らしい人生の糧にさせてあげたいという思いから、申請させていただきました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

【東京スカイサーカス&水族館、東京ディズニーランド 体験旅行】

子ども達・スタッフで3泊4日の体験旅行を行いました。飛行機手続き、電車での切符購入や

目的地:東京・千葉(東京スカイサーカス及び東京ディズニーランド)

参加人数:子ども3名 スタッフ4名 計7名

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生じた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

いつも見慣れた島の風景とは大きく違い、初めての大都会の東京にとっても感動しているようでした。初めての改札口での切符のやり取りでは、緊張して戸惑っていましたが、その後はスムーズなやり取りで自信が身につけるようでした。島に帰った後は、旅行時の面白かった話題やグチ(滞在日数の少なさやアトラクションの待機時間の長さなど)など思い出話に花が咲きました。また、撮った写真をホーム玄関やリビングに飾り、時折微笑んだ表情が印象的でした。

参加したうち一人の児童は、普段は言動も荒々しく落ち着きのない性格でしたが、旅行中にスタッフの子どもへの

扱いがとても上手く、普段では気づかない良い側面を見ることができました。その児童は、旅行後しばらくして重い病気に掛かってしまい、半年以上入院生活の中現在も闘病と戦っております。たったひと時の時間でしたが、人生の中に「絆の深まり」を感じてくれたのかな、と感じます。目に見える大きな変化は感じ取ることはできませんが、普段味わうことのできないような経験が、これからの人生で、今度は子供たち自らが「思い出」を作り上げていけるものと信じてます。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

初めての場所であったため、常時スタッフと行動することが多かったんですが、もう少し余裕のある行動計画を立て、許容できる範囲内で自由時間を設けてもよかったと感じました。
今後も引き続き、様々な形で、感動できるような体験企画を実施していこうと思います。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

